+ | a r t

## Charity & Auction 2025



「危険なアート」

時:11月29日(土) PM5~

者:鯖江秀樹(京都精華大学准教授)

場:+1art

参加費:500円(1ドリンク付)

定 員:20名(予約優先 ▶ gal@plus1art.jp)



SABAE Hideki

アーティストや美大生はさておき、芸術と地続きの生活を 送っている人は決して多くないでしょう。美術館巡りや音 楽ライブなどは日常のうっ憤を晴らしてくれますし、それ らを「安定した社会を維持するためのガス抜き」と見な す学問的な立場もあります。このことはしかし、アートが わたしたちにとっていかに強力なポテンシャルを秘めて いるかをかえって如実に物語ってくれています。

このように本来的に「キケンな」相貌を帯びるアートと、 わたしたちはどう付き合っていくべきか。このことを、近 現代の芸術作品の例に考えます。リスク、危機、危険、ハ ザード、警告など、キケンという概念に含まれる他の理 念を腑分けしながら、講師が翻訳した近著を踏まえてお 話しします。

## 公開オークション

最終日に、オンラインで公開入札を行います PM4~7の間、最高入札額を公開し、随時更新します。 (公開前は入札数のみ表示されます)

日 時:12月13日(土) PM4~7

参加費:無料

詳細は +1art ホームページでご確認下さい。

会期中、ギャラリーで、あるいはインター ネットでも入札できます。 (+1artのHPに入力フォームがあります)

あまのしげAMANO Shige 安藤由佳子ANDO Yukako 池田慎IKEDA Shin 石橋志郎ISHIBASHI Shiro 井上明彦INOUE Akihiko 今井祝雄IMAI Norio 岩田萌IWATA Moe 浮川秀信UKIGAWA Hidenobu 加藤悦郎KATO Etsuro 菊池和晃KIKUCHI Kazuaki 北村侑紀佳KITAMURA Yukika 葛本康彰KUDZUMOTO Yasuaki 国谷隆志KUNITANI Takashi 久保恵理子KUBO Eriko 栗本夏樹KURIMOTO Natsuki 監物紗羅KENMOTSU Sara 佐古馨SAKO Kaoru 笹岡敬SASAOKA Takashi シュヴァーブ・トム Tomas SVAB スズキマイコ SUZUKI Maiko 角谷恭子SUMIYA Kyoko 高畑紗依TAKAHATA Sae 武田紗也加TAKEDA Sayaka 田口伸子TAGUCHI Shinko 谷内春子TANIUCHI Haruko 谷口歩TANIGUCHI Ayumu 中澤ふくみNakazawa Fukumi

A Safe Day

中島麦NAKAJIMA Mugi

11/26-12/13 PM 12-7 日·月·火休廊

野口ちとせNOGUCHI Chitose 野村由香NOMURA Yuka 橋爪ちなつHASHIDUME Chinatsu はしもとともこHASHIMOTO Tomoko 林葵衣HAYASHI Aoi 范叔如Fan Shuru 福井悠FUKUI Haruka 藤本由紀夫FUJIMOTO Yukio 冬耳FUYUJI ベリーマキコ Makiko Berry 前田あかね MAEDA Akane 松下みどりMATSUSHITA Midori ミコワイ・ポリンスキ Mikołaj Połiński ミホリトモヒサMIHORI Tomohisa 宮岡俊夫MIYAOKA Toshio **MIYABI**MIYABI 村上ルミMURAKAMI Rumi 森村誠MORIMURA Makoto 矢作隆一YAHAGI Ryuichi 山下裕美子YAMASHITA Yumiko 山西杏奈YAMANISHI Anna

> 山本堪YAMAMOTO Kan 山本雄教YAMAMOTO Yukyo

Charity & Auction 2025

今回のテーマは「安全な一日」です。

今年で11回目になる本展は、途上国の女子教 育を支援する非営利団体マララ基金に売上の一 部を寄付するチャリティ展です。女性の社会地位が 向上することで、少しでも平和で安全な世界になるよ うにと願うからです。しかしこれには長い時間、数世代 もの時間がかかるでしょう。

その間にも戦争や戦闘はおこっており、たくさんの人が犠 牲になっている現実があります。特にいまガザで起こってい るのはひどい。つい先日も、戦争中の生活ぶりをユーチュー ブを通じて配信した11歳の少女ヤキン・ハンマドさんが数十人 の他の子どもとともに、イスラエルの爆撃で死亡しました。飢餓 と爆撃に苦しむガザの人たちに「安全な一日」はありません。 ガザから遠い私たちは「安全な一日」を送っています。私たちにと ってはそれが当たり前で普通の日常である「安全な一日」。この 空の下には、想像を絶するいろいろな普通と日常があります。そこ で今回は私たちの「安全な一日」をテーマにしたいと思います。

今回のトークイベントは、イタリアを中心とするヨーロッパの近 代芸術の歴史を研究されている鯖江秀樹氏をお招きし、「危険 アート」をテーマに語っていただく予定です。

\*

51人の作家による展示作品は全て、オークション形式で販売 し売上額の10%を途上国の女子教育を支援するマララ基 金に寄付します。(マララ基金について▶www.malala.org)

